



努力すること・続けること

大変日差しがきつく、暑い日が続いていましたが、お盆を過ぎた頃から雨や曇りの日もあり、秋に向けて少しずつ季節が動き出したように感じられます。長い夏休みも終わり、子ども達の声が、活気が、学校に戻ってきました。子ども達は、夏休みに頑張ったことや思い出を友達や先生と語り合い、互いの成長をたたえ合うことでしょう。

パリオリンピックでは、選手たちの懸命な姿やコメントを見聞きました。2年前の大けがを乗り越え体操男子個人総合で金メダルに輝いた岡慎之助選手について、同6位の橋本大輝選手は「努力とあきらめなかった強さに感動した」とコメントしています。また、柔道男子81キロ級で2連覇した永瀬貴規選手について、コーチらが「頼むから練習を休んでくれ」とお願いしなければならないほど、練習を続けていたそうです。同じく柔道で2連覇した阿部一二三選手は、表彰式後のインタビューで、座右の銘が「努力は天才を超える」であることと「絶対に無駄な努力ってないと思いますし、もし何かがかなわなかったとしても、その努力してきたことってというのは絶対に無駄にはなっていないと思う」とおっしゃっていました。

28日から、パリ2024パラリンピックが始まります。和歌山県出身の選手も出場します。橋本市出身の北田千尋選手は女子車椅子バスケットボールに出場します。有田市出身の生馬知季選手は陸上男子車椅子100mに出場します。二人とも前回大会に続いての出場です。パラリンピックは、オリンピックにない競技種目がたくさんありますので、ぜひお子さんに説明していただきながら一緒に応援をしていただければありがたいです。



2学期は、行事はもちろんのこと、日々の学校生活の中で、子ども達一人一人が、こつこつと頑張る姿を見せてくれることと信じています。保護者の方におきましては、2学期も引き続き教育活動にご支援とご協力のほどよろしくお願いします。

学校長 藪根 一仁

〜〜〜 子どもたちの1学期の作文から紹介します 〜



わたしは、2年生になってから家で毎日お手伝いをしています。せんたくをたたんだり、おふろの水をためたり、しよつきをあらっています。かっているカブト虫のせわをしています。ゼリーをあげたり、土をしめらせたり、しんじゃっていないか見ます。
(2年生)

ぼくは、そうじをがんばった。すみずみもしています。ほかにそうじきをしています。モップもがんばっています。そうじきのせんをいれるのがむずかしいけどがんばっています。ほかには、つくえの上をふいています。ほかにかいたんとうろうかを黄色いモップでしています。モップがおもくてしにくいです。
(2年生)

私が自分をほめたいことは、水泳のじゅぎょうでやってたクロールです。はじめは少ししか進まなかったけど、あきらめずにやってみるとだんだんと進めるようにもなってきたし、いきつきもできるようになって、さいごには、いきつきをしながら12m泳げるようになりました。次に自分をほめたいことは、ボールをなげることです。前までは1mくらいしかなげられなかったけど、今では10mくらいなげられるようにもなりました。速いボールもなげられるようになりました。
(3年生)

私が自分を全力でほめたいことは、プールで25m泳ぐのを頑張ったことです。理由は、ものすごく疲れながら頑張って泳いだからです。
(6年生)

第2・4水曜日集団下校

日	曜日	学校行事
26	月	2学期始業式 全学年 13:30 下校 街頭指導 集団登校
27	火	個別懇談(13:30~16:45)
28	水	・短縮授業(40分授業)給食 12:00
29	木	・13:00 下校(Sパスも 13:00)
30	金	第2回評議員会 19:00~
31	土	地域総合防災訓練(美里中学校と合同)



詳細は、1学期末に配付しました案内をご覧ください。

評議員の皆様、よろしくお願いします。

通常登校/13:30下校

※防災訓練は、10時開始。保護者の方もぜひご参加下さい。

詳細は 7/18 配付の案内をご確認下さい。

1	日	
2	月	31日の振替休業
3	火	集団登校 街頭指導
4	水	校内研究授業のため 1・2年生・4~6年生 13:20下校 3年生 定刻の下校 14:40 下校
5	木	
6	金	SC 来校日
7	土	
8	日	環境整備作業 8:30~10:00
9	月	委員会
10	火	
11	水	集団下校
12	木	
13	金	集団登校
14	土	
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	SC 来校日
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	
25	水	集団下校
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	



全学年給食はあります。

残暑厳しい折ですが、よろしくお願いします。各自、熱中症対策をお願いします。

運動会練習スタート！
まだまだ暑いのでお茶等をたっぷり持たせて下さい。

17日より運動会の全校朝練習が始まります。連日の練習となりますので、体操服を忘れないようにしてください。

【10月初めの予定】

- 10/2(水) 運動会予行
全学年 14:40 下校
- 10/4(金) 運動会準備
1~5年 13:30 下校
6年 16:00 下校
- 10/5(土) 運動会
(雨天時はお休みに
翌日へ順延)
- 10/10(木) 入学説明会
(新1年生対象)
全学年 14:00 下校予定

～ 8月1日登校日 各学年“平和”について考えました～



低学年：100ばんめのサル／高学年：もし世界が100人の村だったら

1年生

- ・せんそうはしてはいけません。ちきゅうがこわれてしまいます。
- ・ばくだんがすごい。おとしてほしくない。せんそうをしたらだめとみんなに知らせる。

2年生

- ・せんそうはやめてほしい。せんそうは、なん人もしんでいるからみんなこわいからせんそうはいやだ。
- ・おおきいばくだんでした。ばくだんはこわい。ばくだんをおとしたらよくない。
- ・ぼくはせんそうがこわいです。りゆうはいつくるかわからないからです。
- ・ばくだんはあかん。ばくだんをおとされたらこわい。さるが「さつまいもをあらってたべるとおいしいよ。」とみんなにおしえてあげるのはいいいとおもう。せんそうはこわかった。

3年生

- ・せんそうをもうやめてほしいな一と思いました。日本でも爆弾をおとしたんだなどはじめてしりました。ペンきょうしている時もばくだんがおちたんだということもはじめてしりました。ばくだんをもうおとしてほしくないです。
- ・せんそうのこわさはかぞくや友だちをばくだんでたくさんの人がすめなくなったりなくなったりするのが分かった。せんそうをなくすには、ひとりひとりがせんそうはやめたほうがいいと言ったらせんそうを少しでもへらせる。
- ・ぼくは「100ばんめのさる」を見て、やっぱりせんそうはだめだし、かくへいきは作ったらだめだなと思いました。なぜなら、せんそうはかくへいきを使ったりしてたくさんの人がなくなるからです。へいわがつづいてほしいなと思いました。

4年生

- ・「平和」っていうのは、さべつがなくて、自由に学校に行けたり、安全なごはんを食べれたり、水を飲めたりするようなことだと思いました。
- ・平和は、世界のみんなが幸せにくらせて、一人一人がゆめをかなえられる世界だと思えます。
- ・自分のやりたいことを、楽しみながらやること。けんかやせんそうがない世界が平和だと思う。

5年生

- ・平和とは、不自由のないくらし、せんそうのない世界、安全にすごせる日々、いろいろなことがある。自分にできることはぼ金をすること。
- ・平等やせんそうのない、さべつもない、オールフォーワンな時を平和っぽい。
- ・自分が「つらい」と思わないこと。みんなが「しあわせ」と思うようにがんばる。

6年生

- ・みんな平等に過ごす。不平等だと色々な人がきずつく。
- ・平和とは、戦争をしないことだけではなく、人の願いがかない、幸せにくらせることだと思った。自分には寄付をしたりフェアトレードの商品を買うことだと思った。
- ・平和とは自分たちが当たり前だと思っていることが、当たり前に出ない国があることを知ること。
- ・みんなが同じ幸せを手に入れられて、ちょっとしたことでも笑い合える。
- ・ぼくは上下差をなくさないといけないと思っています。世界共通のルールを作った方がいい。

ようこそ、下神野小学校へ！

昨年3月に体験入学に来てくれたお友達が、今年も体験入学に来てくれることになりました。イギリスからお友達の来校です。期間は、本日から3週間です。よろしくお願ひします。

下校放送が始まります。

2学期より、児童の下校に合わせて、町内放送で下校の見守りをお願いする放送を行います。

1学期の終わりに役場で録音を行いました。

【放送日時】

毎週月・水・金曜日（祝日除く）1年生の下校時

【放送地区】

神野市場、永谷、野中、樋下、安井、福田（下神野小学校徒歩通学区域のみ）



7/16 「浮いて待て！」～着衣泳～

5・6年生が水泳の時間に着衣泳を行いました。

水着の上にシャツやズボンを着込み、シューズを履いて入水。

「うおっ！」「きゃあ！」いつもと違う感触に思わず声が漏れます。

そして空のペットボトルを使って浮く練習。

他にも、濡れた服は結構空気を取り込むことが出来ること、シューズのソールも浮く一助となることなど、いろいろなことを感じ取りながら学ぶことが出来ました。



「浮いて待て」とは、衣服を着用した状態で海や川に転落するなど、水難事故に遭遇した際、そのままの状態、呼吸を確保し、できるだけ体力を使わないように救助を待つことで、生還できる可能性を高める自己救命策です。

「浮いて待て」のポイント

- (1) 落ち着いて体の力を抜く。
- (2) 背浮きになる。(この時、耳は水につける。)
- (3) あごを上げ、手足を大の字にする。(姿勢を安定させるため。)
- (4) 浮力のある物を利用する。

しかしながら、波や風がある場所では顔に水がかかってパニックになる恐れも指摘されています。「浮いて待て」を一つの対策として、最終的には、救助が来るまで、自分が得意な浮き方やその場にあった浮き方で、できるだけ体力を消耗せずに救助を待つことが大切です。

7/22～26 プール開放

7/23～25 水泳特訓



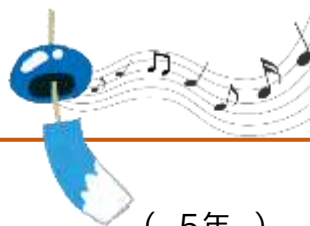
月曜日と火曜日のプール開放は残念ながら、暑さのため中止。水曜日からはなんとか実施することが出来ました。水温は高めだったのですが、水に入るとやっぱり気持ちいい。

また、火曜日からは、水泳特訓も行いました。特訓の成果が発揮され、25mを泳げるようになった人、そしてあと一歩で25mという人もいました。また、25mが泳げなかった人も初日に比べると見違えるようにフォームが良くなり泳ぎが上達しました。



毎月みなさんの俳句を

募集中!



今月の一句

「ふうりんや 音色の音が 響き舞う」 (5年)

「なつやすみ うみでたのしく おようよ」 (5年)

